

公益財団法人とちぎ未来づくり財団

平成30年度事業報告 参考資料

1	青少年健全育成事業	1
2	栃木県子ども総合科学館管理運営事業	4
3	栃木県立とちぎ海浜自然の家管理運営事業	8
4	栃木県立なす高原自然の家管理運営事業	11
5	文化振興事業	14
6	栃木県埋蔵文化財センター管理運営事業	21
7	栃木県総合文化センター管理運営事業	26

A. 次代を担う子ども及び青少年の健全育成及び福祉の増進に資する事業

1 青少年健全育成事業〔栃木県青少年育成県民会議事業〕

○印はとちぎ県民カレッジ登録事業

1 啓発資料等の作成・配布

☆印は青少年と文化の連携事業

No.	種別	目的	作成部数等	配布先	活用方法等	備考
1	機関誌 「青少年とちぎ」	青少年の健全育成に役立ち、県内各地で活躍されている指導者各位を結ぶ架け橋の役目を果たすとともに、一般県民に青少年健全育成活動を紹介する。	11,400部 (3,800部×3回) 7月・12月・3月配布	各市町、関係機関、財団（青少年育成県民会議）賛助会員ほか	賛助会員には直接郵送するとともに、各市町や関係機関を通じて一般県民に配布した。	
2	冊子 親子学び合い事業	本事業の趣旨や内容について、各市町村民会議や各学校の理解を深める。	8,000部	親子学び合い事業 実施校ほか	ネット時代の歩き方講習会の際、保護者の方に内容をより深くご理解いただくこと、さらには講習会時のみならず各家庭においても折にふれて、ネットとの向き合い方について考えていただくための資料となるよう作成した。	
3	「県民運動」 啓発物品	心豊かでたくましいとちぎの青少年を育成するための県民運動を一般県民に周知する。	10,000個	県内全市町村民会議	各市町村民会議を通じて、総会や研修会の折に、一般県民にポケットティッシュを配布した。	

2 県民大会等の開催

No.	名称	目的	内容	対象・参加者数	実施日・回数	周知方法	備考
○ 1	少年の主張発表県大会	県内の中学生の若者としての誇りと自主性を育てるとともに、健全育成に対する大人の理解と関心を深める。	県内8地区より選出された代表16名の中学生による「少年の主張」発表県大会を実施した。	<ul style="list-style-type: none"> 地区大会： 中学生参加者総数 16,705名 聴衆総数1,783名 県大会：発表者16名 聴衆250名 	<ul style="list-style-type: none"> 地区大会 8～9月 県大会： 9月22日 総合文化センター 	県内全中学校、青少年育成関係団体にチラシやポスターを配布、当財団及び県ホームページ、広報誌等	
○ 2	心豊かな青少年を育む県民のつどい	県民運動をより一層推進し、地域全体で青少年を育てていくという意識を高揚させる。	青少年の健全育成に資するため、有識者による講演等を実施した。 中学生による作文朗読 少年の主張発表 高校生によるジャズ演奏 栃木県無形民俗文化財大日堂獅子舞発表 寺尾常史氏（鏝山親方）講演会	<ul style="list-style-type: none"> 参加者 300名 	10月28日 (日) 真岡市民会館	各市町村民会議、青少年育成関係団体にチラシやポスターを配布、当財団及び市町のホームページ、広報誌等	

3 研修会、講習会等の開催

No.	名称	目的	実施場所	内容	対象	実施日等	参加者数	選定方法	周知方法	備考
1	青少年育成市町村市民会議等全体連携会議	青少年育成運動の円滑かつ効果的な推進を図り、各青少年育成関係団体のより広い連携の在り方を考える。	栃木県総合教育センター	各青少年育成関係団体の年間活動計画を発表し合いながら、事業の連携や効果的な開催について話し合った。	市町村市民会議や育成指導員、青少年育成関係団体	6月6日(水)	100名	希望者全て	各市町村市民会議や育成指導員、各青少年育成関係団体に直接通知	
2	青少年育成市町村市民会議等全体研修会	青少年育成運動の円滑かつ効果的な推進を図り、各青少年育成関係団体のより広い連携の在り方を考える。	栃木県総合教育センター	各青少年育成関係者が一堂に会し、青少年育成に係る諸問題について話し合った。	市町村市民会議や育成指導員、青少年育成関係団体(学校関係者を含む)	2月19日(火)	105名	希望者全て	各市町村市民会議や育成指導員、各青少年育成関係団体に直接通知	
3	栃木子どもの本連続講座	子どもによい本や子どもと本をつなぐ方法を学び、ひいては子どもをとりまく文化状況を協議する。	栃木県教育会館	「子どもに読書のよるこびを」というテーマのもと、作者や訳者などと呼んで講演会等を行った。	一般県民	6月16日(土) 7月8日(日) 7月22日(日) 9月8日(土)	延べ420名	申込順	青少年育成関係団体にチラシを配布、栃木子どもの本連絡会を通じて県内全図書館、読書ボランティア関係団体にチラシを配布	

4 講師等の派遣

No.	名称	目的	実施場所	内容	対象	回数等	参加者数	選定方法	周知方法	備考
1	親子学び合い (児童生徒と保護者のためのネット時代の歩き方講習会)	ネット時代をよりよく歩んでいくために必要な力や環境づくりについて考える機会を設け、スマートフォン等の特性についての知識を普及する。	各小中学校等及び各特別支援学校	民間有識者を講師として派遣し、1時間を目安に講話を行った。	小中学校及び各特別支援学校の児童生徒・保護者等	各小中学校 55回 特別支援学校 4回	小中学生 6,569名 保護者等 2,096名 特別支援学校児童生徒181名 特別支援学校保護者等14名 教職員524名	各小中学校市町からの推薦(各市町2~3校) 特別支援学校 希望校すべて	市町村市民会議を通じて各小中学校に通知、ホームページ	

5 助成事業

No.	名称	目的	内容	対象・団体数など	選定方法	周知方法	備考
1	市町村市民会議活動促進補助金	市町村市民会議が青少年健全育成のために行う事業の促進を図る。	市町村市民会議が、社会環境の浄化や健全な家庭づくり推進活動など青少年健全育成のために行う事業に対して助成した。	全市町村市民会議(25市町の市町村市民会議)	対象全て	市町を通じて該当市町村市民会議に通知	
2	青少年育成指導員等研修会助成金	育成指導員と地区青少年育成連絡協議会との連携を深め、資質の向上を図る。	各地区青少年育成連絡協議会が、育成指導員との連携を深めるために年3回程度実施する講話・演習などの開催に対して助成した。	県内8地区の青少年育成連絡協議会	同上	各青少年育成連絡協議会に通知	

No.	名称	目的	内容	対象・団体数など	選定方法	周知方法	備考
3	青少年育成指導員会 自主研修会等助成金	育成指導員会の、青少年育成及びその指導に関する資質の向上を図る。	育成指導員会が、年3回程度実施する講話・演習・発表会の開催に対して助成した。	青少年育成指導員会	対象は一つのため選定せず	青少年育成指導員会に通知	
4	青少年育成団体連携 助成金	各青少年育成関係団体と連携し、より効果的な事業の実施を図る。	各青少年育成関係団体が実施する事業の中で、県民会議の目的にそい、県民会議が主催者等となる事業に対して助成した。	青少年育成関係団体	予算の範囲内で理事長が決定	各青少年育成関係団体に通知	
5	少年の主張発表地区 大会交付金	地区大会において青少年の健全育成を推進するとともに、その意義と重要性について県民の意識を高める。	青少年育成連絡協議会が、年8回程度実施する各地区の国公私立中学校や特別支援学校中等部より選出された代表による発表会の開催に対し助成した。	県内の8地区青少年育成連絡協議会	対象全て	各青少年育成連絡協議会に通知	
6	子どもの読書活動推 進助成金	子どもによい本や子どもと本をつなぐ方法を学ぶための講演会の開催を支援する。	栃木子どもの本連絡会が、子どもの本のテーマを決めて作者や訳者などを招き開催する講演会に対して助成した。	栃木子どもの本連絡会	対象は一つのため選定せず	栃木子どもの本連絡会に通知	
7	青少年リーダー支援 事業費補助金	各市町で活動するジュニアリーダーズクラブ等の青少年ボランティアグループの活動を支援する。	各市町のジュニアリーダーズクラブや青少年ボランティアグループが行う地域での青少年育成活動やボランティア活動、研修活動等に対して助成した。	実施団体：13団体	市町村民会議からの推薦により、予算の範囲内で助成	各市町村民会議に通知	

6 表彰

No.	表彰名	表彰者	対象者・人数など	選考方法	周知方法	表彰基準	表彰場所
1	栃木県青少年育成 県民会議表彰	栃木県青少年育成県民議 会長、理事長	a 子ども育成・憲章功労者 31名 b 子ども育成・憲章功労団体 17団体 c 社会貢献青少年（概ね30歳未満） 3名 d 優良青少年団体（概ね30歳未満の青 少年が構成する団体） 2団体	市町長又は市町教育長からの推薦に基づき、県、県教育委員会、県警察本部、当財団からなる選考委員会の審査・選考で決定	各市町、関係機関への通知、ホームページ	a 原則5年以上の活動 b 原則5年以上の活動 c 原則3年以上の活動 d 原則5年以上の活動	県公館
2	「家庭の日」絵日記 コンテスト	栃木県知事	・コンテスト応募：絵日記=2,567点 入賞者：13名	県、県教育委員会、県警察本部、新聞社、当財団からなる選考委員会の審査・選考で決定	チラシを県下全小学校に配布、新聞、当財団及び県ホームページ	家族のふれあいをテーマにした心あたたまる作品	県公館

2 栃木県子ども総合科学館管理運営事業(指定管理)

○印はとちぎ県民カレッジ登録事業

1 施設管理

☆印は青少年と文化の連携事業

No.	施設名	施設の設置目的・特徴	所在地	仕様・概要	利用・使用料	委託元
1	子ども総合科学館	21世紀の本県を担う子どもたちが、学校や家庭では得難い科学的な知識や経験を自ら楽しみながら学習するとともに、子ども自身が進んで活動できる場を整備することによって、科学する心や文化を創造する心を育て、情操豊かな心身ともに健全な子どもを育成することを目的に栃木県が昭和63年に設置した。 展示を中心とした科学及び科学技術の普及啓発施設としての機能と健全な遊びを通じて心身ともに健全な子どもの育成を図るための児童厚生施設としての機能を併せ持っている。	宇都宮市西川田町567番地	展示場、多目的ホール、企画展示室、学習室3、プラネタリウム、天文台、屋外遊具、乗り物広場（ミニ機関車、変わり種自転車等）	展示場：大人540円 小人210円 プラネタリウム：大人210円 小人100円 ミニ機関車・変わり種自転車 大人210円、小人100円 ※小人は4歳以上中学生以下	栃木県

2 主催事業

No.	名称	目的	実施場所	内容	対象	回数等	利用者数	選定方法	周知方法	委託元
1	常設展示場の一般公開と運営	常設展示品やサイエンスショーにより、わかりやすく科学及び科学技術の普及啓発を図る。	子ども総合科学館	解説員による展示内容や操作方法の説明、サイエンスショーによる科学現象の紹介、大型シミュレーターの運行等。展示品の日常管理、故障展示品の修繕等。	幼児～一般県民	通年(休館日を除く毎日)	169,708名	特になし	催し案内、ホームページ等	栃木県
2	企画展(夏) 「発見！とちぎのものづくり～作ろう！きっず ファクトリー～」	常設展示にない分野や話題性に富んだものを補完し、わかりやすく科学及び科学技術の普及啓発を図る。	子ども総合科学館	開館30周年記念。「ものづくり県とちぎ」の良さや、参加型の展示によって、ものづくりの楽しさや大切さを伝える企画展。	幼児～一般県民	7/21～8/26 (7/14～16プレオープン)	39,169名	特になし	企画展チラシを各学校等に送付、市町の広報誌、ホームページ等	栃木県
3	企画展(春) 「みらいくんの平成科学ツアー」	常設展示にない分野や話題性に富んだものを補完し、わかりやすく科学及び科学技術の普及啓発を図る。	子ども総合科学館	平成最後となる企画展。平成の間に身の回りで起きた科学の進歩をテーマに、楽しい展示を集めた企画展。	幼児～一般県民	3/16～4/7	19,111名	特になし	企画展チラシを各学校等に送付、市町の広報誌、ケーブルテレビ、ホームページ等	栃木県
4	科学技術コンクール 「ロボット・チャレンジ」2018	試行錯誤をしながら創意工夫する製作活動を通して、物づくりの困難や楽しさ、達成感を味わい、科学的探究心と技術力を養うきっかけとする。	子ども総合科学館	自作のロボットを操作して、得点を競い合う試合形式の対戦型競技を行った。	中学生～一般県民	11/10	163名	特になし	事業案内を各学校等に送付、市町の広報誌、ホームページ等	栃木県
5	科学フェスティバル	多数の実験ブースや工作ブース、サイエンスショーコーナー等で会場を構成し、来館者に科学や物づくりに親しむ場を提供する。	子ども総合科学館	地域外部団体（地域の大学、高等専門学校等）との共催又は協力を得て、来館者にミニ実験や工作、サイエンスショー等を体験してもらった。	幼児～一般県民	12/1, 12/2	1,478名	特になし	事業案内を各学校等に送付、市町の広報誌、ホームページ等	栃木県

No.	名称	目的	実施場所	内容	対象	回数等	利用者数	選定方法	周知方法	委託元
○ 6	各種教室開催事業	科学に関する様々なニーズに対応した教室を開催して科学に親しむ場を提供する。	子ども総合科学館	科学工作教室、ミニ工作、夏休み工作教室、電子顕微鏡教室、移動科学教室、テクニカルフェスティバル、小学生のための実験教室を開催した。 *科学工作教室のみ県民カレッジ登録事業	幼児～一般県民	年50回程度	4,691名	抽選等	催し案内、ホームページ等	栃木県
7	プラネタリウム	天体や宇宙への興味・関心を喚起する。	子ども総合科学館	最新の天文学や季節の星座等を紹介する番組、子どもを対象に興味付けを主な目的とする番組及び学習指導要領に準拠した学習番組などバラエティーに富んだ内容を投影できた。	学校等の団体 幼児～一般県民	4回/日	65,753名	団体は申込順 一般は発券順	催し案内を学校・図書館・市民センター等に送付（県民が持ち帰り可）、ホームページ等	栃木県
○ 8	天体観察会	天体や宇宙への興味・関心を喚起する。	子ども総合科学館	太陽や月をはじめ、惑星、銀河、星雲・星団などの天体を一人ずつ覗く機会を提供した。 *夜間の天体観察会（星をみる会）のみ県民カレッジ登録事業	幼児～一般県民	年46回	4,065名	特になし	催し案内を学校・図書館・市民センター等に送付（県民が持ち帰り可）、ホームページ等	栃木県
9	天文教室・天文工作教室	天体や宇宙への興味・関心を喚起する。	子ども総合科学館	大接近した火星や夏の大三角、部分日食などの観察会を行った。また、手作り望遠鏡や星座早見傘といった天体に親しむためのツールなどの製作を行った。	幼児～一般県民	7/31, 8/4, 8/5, 10/20, 1/6	669名	申込順、抽選等	催し案内を学校・図書館・市民センター等に送付（県民が持ち帰り可）、ホームページ等	栃木県
10	体験・育成事業	子どもに健全な遊びを提供し、心身の健康を増進し、情操の向上を図る。	子ども総合科学館	カウンタープログラムや「パズルの日」「KAPLA®であそぼう」等の通常プログラム、じっくり取り組む特別プログラム、親子での「まめっこタイム」、ボランティアによる「おりがみであそぼう」など自主的な遊び場となるようなプログラムを実施した。	幼児～一般県民	通年(休館日を除く毎日)	延べ 52,462 名	内容毎に設定	催し案内、ホームページ等	栃木県
11	乗り物広場の運営及び屋外遊具の管理	子どもに健全な遊びを提供し、心身の健康を増進し、情操の向上を図る。	子ども総合科学館	変わり種自転車の貸出し、ミニ機関車の運行と点検・整備及び屋外遊具等の点検管理を行った。	幼児～一般県民	開館日 但し乗り物広場は12月～2月平日運休	自転車、ミニ機関車利用者数合計 53,167名	特になし	催し案内、ホームページ等	栃木県

No.	名称	目的	実施場所	内容	対象	回数等	利用者数	選定方法	周知方法	委託元	
12	児童健全育成団体への支援・指導	児童健全育成の向上と市町児童館活動等の支援、また、児童厚生員等の資質向上及び交流を図る。	県内の市町児童館や関係機関	あそびの出前、児童館連携事業など、県内の市町児童館や関係機関の支援等を行った。	県内の市町児童館や関係機関	19回	505名	内容毎に設定	催し案内、県内児童館及び各市町所管課に通知、ホームページ等	栃木県	
13	児童館・児童クラブ職員研修	児童館・児童クラブに関する情報提供や児童厚生員・児童支援員の資質の向上を図る。	子ども総合科学館、県内の公共施設のホール	児童館・児童クラブの児童厚生員・児童支援員への講演、実技講習を行った。なお、法人認定の資格取得研修としての実施は平成29年度で終了している。	児童館・児童クラブに勤務する児童厚生員・児童支援員	12回	724名	申込順	県内児童館、各市町所管課を通じて児童クラブに通知	栃木県	
14	児童館フェア	県内児童館・児童センターの児童厚生員等の交流、資質向上、及び児童館活動の県民へのPRを図る。	子ども総合科学館	県内児童館・児童センターが一堂に会し、工作やゲームを行った。	幼児～一般県民	2/17	5,533名	特になし	催し案内、児童館フェアのチラシ、ポスターを県内児童館及び周辺小学校・幼稚園・東武鉄道駅に送付、ホームページ等	栃木県	
☆	15	ミュージカル「たいせつなからだ」	子どもたちの科学に対する興味や知識を広めるための、子どもたちによる、子どもたちのためのミュージカルを上演する。(とちぎミュージカル協会主催)	子ども総合科学館	子ども総合科学館のテーマに沿った題材を取り上げた、子ども向けのオリジナルミュージカル「たいせつなからだ」を上演した。	幼児～一般県民	12/8,9 全4回公演	394名	特になし	催し案内、ホームページ等	
☆	16	皆で遊ぼうクリスマス「クリスマスに贈るミュージカル・パフォーマンス」	子どもたちによるミュージカルパフォーマンスを通して、身近なものとして芸術文化に触れ、子どもの心の健康を増進し、情操の向上を図る。(とちぎミュージカル協会主催)	子ども総合科学館	クリスマスにちなんだ子どもたちによるミュージカルパフォーマンスを、とちぎミュージカル協会所属の3つの団体による日替わりの演目で各2回上演した。	幼児～一般県民	12/22～24 全6回公演	736名	特になし	催し案内、ホームページ等	

平成30年度栃木県子ども総合科学館利用状況調べ(前年度との比較)

(単位:人)

人数		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
展示場	大人	7,948	7,720	4,058	7,475	15,000	7,007	4,151	3,609	3,211	4,136	3,873	8,608	76,796
	前年度	7,623	8,307	4,118	8,725	18,072	5,722	5,538	4,481	2,663	4,529	4,365	8,101	82,244
	小人	7,969	11,529	5,573	8,306	16,553	9,307	10,500	4,575	2,904	2,836	3,519	9,341	92,912
	前年度	7,941	10,978	6,528	9,158	18,609	7,838	13,217	5,276	2,865	3,582	3,672	8,474	98,138
	合計	15,917	19,249	9,631	15,781	31,553	16,314	14,651	8,184	6,115	6,972	7,392	17,949	169,708
	前年度	15,564	19,285	10,646	17,883	36,681	13,560	18,755	9,757	5,528	8,111	8,037	16,575	180,382
プラネ	大人	2,277	2,211	1,177	2,319	4,595	2,129	1,067	1,048	840	1,074	1,065	2,649	22,451
	前年度	2,608	2,664	1,477	3,355	6,328	1,915	1,671	1,386	955	1,461	1,361	2,180	27,361
	小人	2,083	4,298	2,513	3,508	5,052	3,624	5,304	1,911	763	740	1,504	2,945	34,245
	前年度	2,463	4,075	3,460	4,516	6,698	3,214	6,273	1,501	1,362	1,060	1,524	2,466	38,612
	合計	4,360	6,509	3,690	5,827	9,647	5,753	6,371	2,959	1,603	1,814	2,569	5,594	56,696
	前年度	5,071	6,739	4,937	7,871	13,026	5,129	7,944	2,887	2,317	2,521	2,885	4,646	65,973
乗り物 広場 (自転車 ミニEL)	大人	2,891	2,386	1,388	871	1,867	1,785	2,357	2,430	993	1,655	1,382	2,675	22,680
	前年度	2,912	2,768	1,732	1,222	2,411	2,360	1,326	2,170	1,094	1,591	1,570	2,905	24,061
	小人	4,675	2,524	1,445	1,152	2,721	2,304	3,070	3,153	1,459	2,124	1,539	4,321	30,487
	前年度	4,664	3,351	1,981	1,637	3,783	3,144	2,068	2,379	1,646	1,788	1,817	4,537	32,795
	合計	7,566	4,910	2,833	2,023	4,588	4,089	5,427	5,583	2,452	3,779	2,921	6,996	53,167
	前年度	7,576	6,119	3,713	2,859	6,194	5,504	3,394	4,549	2,740	3,379	3,387	7,442	56,856

有料入館 者合計		27,843	30,668	16,154	23,631	45,788	26,156	26,449	16,726	10,170	12,565	12,882	30,539	279,571
	前年度	28,211	32,143	19,296	28,613	55,901	24,193	30,093	17,193	10,585	14,011	14,309	28,663	303,211

無料公開など	22,821	30,669	28,355	17,466	22,493	20,240	23,161	22,949	16,093	19,420	20,026	25,559	269,252
各種教室など	411	688	1,012	880	1,314	4,408	2,430	1,267	1,360	2,213	7,397	541	23,921

総合計	51,075	62,025	45,521	41,977	69,595	50,804	52,040	40,942	27,623	34,198	40,305	56,639	572,744
-----	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	---------

(単位:円)

収入 金額		7,532,360	7,719,080	3,994,890	6,756,790	13,175,150	6,720,980	5,403,360	3,919,240	2,734,610	3,611,100	3,500,670	8,149,770	73,218,000
	前年度	7,504,930	8,003,820	4,407,870	8,064,910	15,908,210	5,908,820	6,554,010	4,484,510	2,674,850	3,964,790	3,972,520	7,685,500	79,134,740

収入金額前年比

92.5%

3 栃木県立とちぎ海浜自然の家管理運営事業(指定管理)

○印はとちぎ県民カレッジ登録事業

1 施設管理

☆印は青少年と文化の連携事業

No.	施設名	施設の設置目的・特徴	所在地	仕様・概要	利用・使用料	委託元
1	とちぎ海浜自然の家	恵まれた自然の中での集団宿泊生活、野外活動、自然観察等を通して、体力の向上や豊かな情操及び社会性を培い、心身ともに健全な青少年を育成するとともに、生涯学習の振興に資することを目的として栃木県が平成4年に設置した社会教育施設である。 茨城県鉾田市の玉田海岸から太平洋を望む丘陵地に位置しており、海浜の広大な自然環境の中で宿泊を伴う多様な団体活動を行う場を提供することにより、青少年の健全な育成と生涯学習の充実を図ることを目的としている。	茨城県鉾田市玉田336番地2	宿泊室：洋室47、和室4、計400人宿泊可能 大学学習室、小学習室、海の展示館、海の図書館、体育館アリーナ、室内温水プール、帆船型屋外アスレチック	宿泊料(生活館・ロッジ)：高校生760円、教育指導者2,190円、その他4,400円 運動施設利用料：(プール・自転車)高校生210円、大人310円(テニスコート)高校生260円、大人370円(多目的コート)高校生210円、大人310円 ※中学生以下無料	栃木県

2 主催事業

No.	名称	目的	実施場所	内容	対象	回数、日程等	参加人数	選定方法	周知方法	委託元
1	臨海自然教室	海辺での集団宿泊や自然活動など様々な体験的な学習を提供し、子ども及び青少年の健全育成を図る。	海浜自然の家	「海の分教場」として、海に関する教育資源を活用したプログラムを教育活動の一環として実施した。	県内小学5年生	通年	37,427名	特になし	県内各小学校に通知	栃木県
2	各種団体受入事業	青少年育成関係団体や社会教育団体等の学習・研修・交流活動、家族のふれあい活動などの支援を図る。	海浜自然の家	利用団体の様々な研修目的に応じた多様な学習の場を提供し、研修活動を支援した。	研修を目的とした県内の団体	通年	23,795名	特になし	ホームページ、各市町・団体への利用案内やチラシの送付	栃木県
3	利用団体指導者等研修	とちぎ海浜自然の家の主要事業である臨海自然教室や社会教育団体等による利用の指導効果を高めるため、指導法の研修を行う。	海浜自然の家	施設の特徴などを理解してもらうために、指導者に活動プログラムを体験してもらったり、プログラムの相談をしたりして利用のための研修を行った。	・臨海自然教室実施校教員 ・社教団体指導者	1回 4/20(金)	35名	特になし	県内各小学校、各種団体に通知	栃木県
○ 4	磯釣り入門	磯釣りを通して、家族、仲間とのふれあいを深めるとともに、自然のすばらしさを体験する。	海浜自然の家	海浜自然の家近辺の海で、磯釣りを通して自然の素晴らしさを体感する活動を実施した。	栃木県民一般 (小学4年生以上)	1回 5/12(土)～ 5/13(日)	37名	抽選	ホームページ、県広報媒体による広報、各市町・団体への主催事業案内の送付	栃木県
○ 5	海浜の旬・メロン1	地元特産のメロン狩りを通して、親子・家族、仲間のふれあいを深める。	海浜自然の家	メロン生産量日本一の鉾田市でのメロン狩り体験活動を実施した。	栃木県民一般	1回 6/2(土)～ 6/3(日)	207名	抽選	ホームページ、県広報媒体による広報、各市町・団体への主催事業案内の送付	栃木県
6	海浜の旬・メロン2	地元特産のメロン狩りを通して、親子・家族、仲間のふれあいを深める。	海浜自然の家	メロン生産量日本一の鉾田市でのメロン狩り体験活動を実施した。	栃木県民一般	1回 6/16(土)～ 6/17(日)	213名	抽選	ホームページ、県広報媒体による広報、各市町・団体への主催事業案内の送付	栃木県
○ 7	海浜夏まつり	海を持たない栃木県民が、海の恵みを深く味わうことを通して、親子・家族、仲間のふれあいを深める。	海浜自然の家	地引き網体験や砂浜遊び、夜のお祭り広場など、海浜で夏のイベントを楽しむ活動を実施した。	栃木県民一般	1回 7/7(土)～ 7/8(日)	230名	抽選	ホームページ、県広報媒体による広報、各市町・団体への主催事業案内の送付	栃木県

No.	名称	目的	実施場所	内容	対象	回数等	参加人数	選定方法	周知方法	委託元
○ 8	山の子・海の子 ファミリーキャン プ	栃木県・茨城県の家族（親 子）が、海での自然体験や 交流を深めることを通し て、自然のすばらしさを体 感するとともに、協力する ことの大切さを学ぶ。	海浜自然の家	栃木県と茨城県の家族 同士による交流活動や 野外調理、創作活動を通 じて家族相互のつながりを 築いた。他にも地引網体験 や砂浜活動も実施した。	栃木及び茨城県民 の家族（小学生以上）	1回 9/8(土)～ 9/9(日)	107名	抽選	ホームページ、県広報媒体 による広報、各市町・団体 への主催事業案内の送付	栃木県
○ 9	カニ釣りわくわく キャンプ	カニ釣りや野外調理、テ ントでの宿泊などの活動を通 じて、家族や仲間と協力す ることの大切さや必要性を 体感しふれあいを深める。	海浜自然の家	テントでの宿泊を中心 に、カニ釣りやサバイ バル野外調理などを取り 入れた自然体験活動 を実施した。	栃木県民一般 (小学生以上)	1回 10/6(土)～ 10/7(日)	38名	抽選	ホームページ、県広報媒体 による広報、各市町・団体 への主催事業案内の送付	栃木県
○ 10	海浜秋まつり	旬の味覚を味わい、収穫の 喜びを感じながら家族、仲 間のふれあいをより一層深 めるとともに、自然のすば らしさを体感する。	海浜自然の家	さんまの干物づくりや 網焼き試食。銚田市名 産のさつまいも掘り体 験や、つぼ焼きいもの 試食など、秋の味覚を 楽しむ活動を実施し た。	栃木県民一般	1回 10/27(土)～ 10/28(日)	231名	抽選	ホームページ、県広報媒体 による広報、各市町・団体 への主催事業案内の送付	栃木県
○ 11	海浜の初日の出	初日の出を見たり、正月遊 びなどをしながら、新春を 迎える喜びを味わう。	海浜自然の家	初日の出の観賞。たこ 作り、たこあげ、もち つき見学など、お正月 ならではの活動を実施 した。	栃木県民一般	1回 12/31(月)～ 1/1(火)	285名	抽選	ホームページ、県広報媒体 による広報、各市町・団体 への主催事業案内の送付	栃木県
○ 12	海浜冬まつり	旬の味覚を味わい、季節を 感じながら、親子・家族、 仲間のふれあいをより一層 深める。	海浜自然の家	迫力の「あんこう吊し 切り」実演。あんこう 汁など冬の味覚「あん こう」を楽しむ活動 を実施した。	栃木県民一般	1回 1/26(土)～ 1/27(日)	164名	抽選	ホームページ、県広報媒体 による広報、各市町・団体 への主催事業案内の送付	栃木県
○ 13	WE LOVE サイエンス	星空観察や科学工作を通し て、理科に関する興味関心 を高めるとともに、身近な 科学に親しむ。	海浜自然の家	星空を観察や、科学に 親しむ活動を通して、 科学に関する興味関心 を高めた。	栃木県民一般 (小学生以上)	1回 2/9(土)～ 2/10(日)	79名	抽選	ホームページ、県広報媒体 による広報、各市町・団体 への主催事業案内の送付	栃木県
○ 14	水族館 バックヤードツアー	海の生き物に触れたり学ん だりすることを通して、親 子・家族、仲間のふれあ いを深める。	海浜自然の家 アクアワ ールド大洗	水族館見学や普段は見 られない水族館の裏側 も見学。移動水族館や 講話などを通して、海 の生き物についての体 験学習を行った。	栃木県民一般	1回 3/2(土)～ 3/3(日)	144名	抽選	ホームページ、県広報媒体 による広報、各市町・団体 への主催事業案内の送付	栃木県

平成30年度「とちぎ海浜自然の家」事業収入状況調べ(前年度比較)

(人数:人/金額:円)

		月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計		
施設 利用 料 収 入	中学生以下	今年度	人数	697	2,970	4,301	3,976	2,931	2,649	3,547	4,200	2,373	1,232	1,008	733	30,617	
			金額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,700	1,700
		前年度	人数	690	4,087	5,418	4,109	1,532	3,415	2,696	3,652	2,816	2,816	902	322	533	30,172
			金額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	高校生等	今年度	人数	222	11	43	123	336	1	10	0	225	237	0	61	1,269	
			金額	167,620	7,810	32,130	88,530	231,160	760	4,850	0	157,250	180,120	0	45,810	916,040	
		前年度	人数	238	10	36	486	43	2	0	5	248	268	12	178	1,526	
			金額	179,780	4,850	26,810	334,710	28,830	1,520	0	2,700	185,730	186,630	6,920	121,530	1,080,010	
	教育指導者等	今年度	人数	1,010	643	727	994	2,669	929	532	442	494	699	550	342	10,031	
			金額	2,069,040	1,306,330	1,529,290	1,766,640	5,309,050	1,370,850	1,113,540	951,420	1,054,260	928,110	633,580	647,760	18,679,870	
		前年度	人数	1,211	777	787	1,085	2,951	961	464	429	590	215	618	324	10,412	
			金額	2,518,990	1,553,890	1,627,810	2,000,530	5,848,130	1,423,290	948,340	877,090	1,240,360	425,230	746,240	634,340	19,844,240	
	その他の者	今年度	人数	2	0	6	12	16	28	41	2	5	4	5	9	130	
			金額	8,800	0	26,400	52,800	70,400	123,200	180,400	8,800	22,000	17,600	22,000	39,600	572,000	
		前年度	人数	16	6	35	21	14	30	2	1	10	6	5	7	153	
			金額	70,400	26,400	154,000	92,400	61,600	132,000	8,800	4,400	44,000	26,400	22,000	30,800	673,200	
	小計	今年度	人数	1,931	3,624	5,077	5,105	5,952	3,607	4,130	4,644	3,097	2,172	1,563	1,145	42,047	
			金額	2,245,460	1,314,140	1,587,820	1,907,970	5,610,610	1,494,810	1,298,790	960,220	1,233,510	1,125,830	655,580	734,870	20,169,610	
前年度		人数	2,155	4,880	6,276	5,701	4,540	4,408	3,162	4,087	3,664	1,391	957	1,042	42,263		
		金額	2,769,170	1,585,140	1,808,620	2,427,640	5,938,560	1,556,810	957,140	884,190	1,470,090	638,260	775,160	786,670	21,597,450		
事業収入	今年度	金額		763,286	2,596,422	1,544,440	505,790		1,648,466	541,798	1,462,926	715,290	324,680	554,770	11,499,836		
	前年度	金額	103,980	577,654	1,539,614	1,639,182	393,720	493,634	1,252,590	785,576	1,318,698	240,954	633,810	535,016	9,514,428		
利用人数計	今年度		1,931	3,624	5,077	5,105	5,952	3,607	4,130	4,644	3,097	2,172	1,563	1,145	42,047		
	前年度		2,155	4,880	6,276	5,701	4,540	4,408	3,162	4,087	3,664	1,391	957	1,042	42,263		
収入計	今年度		2,371,080	2,077,426	4,184,242	3,452,410	6,116,400	2,211,158	2,947,256	1,502,018	2,696,436	1,841,120	980,260	1,289,640	31,669,446		
	前年度		2,873,150	2,162,794	3,348,234	4,066,822	6,332,280	2,050,444	2,209,730	1,669,766	2,788,788	879,214	1,408,970	1,321,686	31,111,878		

収入金額前年比 101.79%

4 栃木県立なす高原自然の家管理運営事業(指定管理)

○印はとちぎ県民カレッジ登録事業

1 受託事業(施設管理)

☆印は青少年と文化の連携事業

No.	施設名	施設の設置目的・特徴	所在地	仕様・概要	利用・使用料	委託元
1	なす高原自然の家	<p>青少年の団体宿泊訓練をはじめとする県民の多様な団体活動を支援することにより、青少年の健全な育成と生涯学習の充実を図ることを目的として栃木県が平成16年に設置した社会教育施設である。</p> <p>日光国立公園の最北端、那須郡那須町にあり、標高1,915mの茶臼岳を背景に、眼下に那須野が原、遠く八溝・筑波の山嶺が一望できる標高1,030mの高所に位置し、那須高原の豊かな自然の中で、四季を通じて登山、ハイキング、スノーシューハイキングなど各種の自然体験活動ができる。</p>	那須郡那須町湯本157	<p>宿泊室：洋室25、和室5、バリアフリー室5、講師洋室4、講師和洋室1 計200人宿泊可能</p> <p>大研修室、中研修室、小研修室、体育館、体験プラザ</p>	<p>宿泊料(県内在住者)：高校生760円、教育指導者2,190円、その他4,400円※中学生以下無料</p> <p>宿泊者以外の会議室利用料：大研修室4,930円、中研修室1,850円、小研修室1,230円、体育館2,050円等</p>	栃木県

2 受託事業(子ども及び青少年の健全育成事業)

No.	名称	目的	実施場所	内容	対象	回数等	参加人数	選定方法	周知方法	委託元
1	各種団体受入事業	青少年育成関係団体や社会教育団体等の学習・研修・交流活動などの支援を図る。	なす高原自然の家	利用団体の様々な研修目的に応じた多様な学習の場を提供し、研修活動を支援した。	研修を目的とした県内の団体	通年	35,658名	希望者全て	ホームページ、各市町・団体への利用案内やチラシの送付	栃木県
2	利用団体指導者研修	利用団体の指導者を対象に研修を行い、利用団体が安全・安心な活動が出来るよう図る	なす高原自然の家 ほか	施設案内、活動プログラムや活動のポイント紹介。併せて登山の研修も実施した。	利用団体の指導者	2回 ①4/16(月) ②7/9(月)	63名	希望者全て	利用予約団体への通知	栃木県
○ 3	春のフェスティバル	なす高原自然の家を広く一般に開放し、施設の広報の場とする。	なす高原自然の家	研修団体に提供している活動プログラムを紹介した。	一般	1回 5/27(日)	397名	希望者全て	チラシ配布・申込み受付なし 当日受付	栃木県
○ 4	ふれあい登山 in 那須連峰①②③	登山の基礎知識・基礎技術の習得を図りながら、登山の楽しさを味わい、参加者相互の交流を図る。	なす高原自然の家	初心者、初級者を対象に、登山についての講演や登山を実施した。対象や内容を変えて3回実施。	県内在住の ①家族 ②女性 ③成人	3回 ①8/11(土・祝)～8/12(日) ②9/1(土)～9/2(日) ③10/6(土)～10/7(日)	①33名 ②13名 ③25名	先着順	ホームページ、ポスター、県内広報誌への掲載、各市町・団体への利用案内やチラシ配布等	栃木県
○ 5	子どもチャレンジキャンプ	様々な体験活動を通し、仲間を作ることで、協力することの大切さを学び、たくましく生き抜く力を身につける。	なす高原自然の家	こどもたちのみで、創作活動や仲間と協力して取り組む調理活動等を行った。	県内在住の 小学5、6年生	1回 11/23(金・祝)～11/25(日)	27名	先着順	ホームページ、ポスター、県内広報誌への掲載、各市町・団体への利用案内やチラシ配布等	栃木県

No.	名称	目的	実施場所	内容	対象	回数等	参加人数	選定方法	周知方法	委託元
○ 6	わくわく体験デー①②	調理活動・創作活動等を通して、親子のふれあいを深める。	なす高原自然の家	内容を変えて2回実施。いずれも、創作活動と調理活動をそれぞれ行った。	県内在住の親子	2回 ①11/18(日) ②12/2(日)	61名	先着順	ホームページ、ポスター、県内広報誌への掲載、各市町・団体への利用案内やチラシ配布等	栃木県
○ 7	クリスマスファミリーデー	クリスマスにちなんだ体験活動を通して、家族の交流を深める。	なす高原自然の家	クリスマスリース作りなどの創作活動やローストチキン等のクリスマス調理活動を行った。	県内在住の親子	1回 12/15(土)～ 12/16(日)	49名	先着順	ホームページ、ポスター、県内広報誌への掲載、各市町・団体への利用案内やチラシ配布等	栃木県
○ 8	冬のファミリーデー①②	冬的那須の自然とふれあいながら、家族の交流を深める。	なす高原自然の家	ミニかまくら作り、スノーシューハイキングなどの自然体験を2日間に渡って行った。	県内在住の親子(3歳以上)	2回 ①1/26(土)～ 1/27(日) ②2/16(土)～ 2/17(日)	119名	先着順	ホームページ、ポスター、県内広報誌への掲載、各市町・団体への利用案内やチラシ配布等	栃木県
○ 9	ふれあい広場	障がいのある方と家族間の交流及びボランティアとの交流を深める。	なす高原自然の家	野外体験活動やレクリエーション、親同士の情報交換会、調理活動をボランティアを交えて行った。	成人の障がいのある方とその家族、特別支援学校や学級に通う児童・生徒と家族(3歳以上)	1回 3/2(土)～ 3/3(日)	24名	先着順	ホームページ、ポスター、県内広報誌への掲載、各市町・団体への利用案内やチラシ配布等	栃木県

平成30年度「なす高原自然の家」事業収入状況調べ(前年度比較)

1 宿泊料

		月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計	
中学生以下	県内	人数	1,145	1,758	2,019	1,220	782	842	1,534	670	45	85	323	204	10,627	
		金額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	県外	人数	0	82	615	147	386	554	216	286	0	201	77	146	2,710	
		金額	0	62,320	467,400	111,720	293,360	421,040	164,160	217,360	0	152,760	58,520	110,960	2,059,600	
	小計	人数	1,145	1,840	2,634	1,367	1,168	1,396	1,750	956	45	286	400	350	13,337	
		金額	0	62,320	467,400	111,720	293,360	421,040	164,160	217,360	0	152,760	58,520	110,960	2,059,600	
	前年度小計	人数	1,183	2,020	2,113	1,563	1,057	1,477	1,624	912	68	329	142	200	12,688	
		金額	0	63,840	391,400	85,880	262,960	342,760	350,360	0	22,040	158,080	0	96,520	1,773,840	
	高校生等	県内	人数	0	65	9	577	387	69	0	0	292	0	20	0	1,419
			金額	0	49,400	6,840	438,520	294,120	52,440	0	0	221,920	0	15,200	0	1,078,440
県外		人数	0	0	60	168	14	0	11	0	0	0	42	0	295	
		金額	0	0	91,200	255,360	21,280	0	16,720	0	0	0	63,840	0	448,400	
小計		人数	0	65	69	745	401	69	11	0	292	0	62	0	1,714	
		金額	0	49,400	98,040	693,880	315,400	52,440	16,720	0	221,920	0	79,040	0	1,526,840	
前年度小計		人数	37	18	118	164	838	93	19	9	314	0	66	0	1,676	
		金額	28,120	13,680	141,360	205,200	642,960	70,680	14,440	13,680	238,640	0	100,320	0	1,469,080	
教育指導者等		県内	人数	115	220	258	720	271	207	170	104	21	25	57	46	2,214
			金額	251,850	481,800	565,020	1,576,800	593,490	453,330	372,300	227,760	45,990	54,750	124,830	100,740	4,848,660
	県外	人数	48	7	90	94	39	36	25	57	0	30	38	12	476	
		金額	210,240	30,660	394,200	411,720	170,820	157,680	109,500	249,660	0	131,400	166,440	52,560	2,084,880	
	小計	人数	163	227	348	814	310	243	195	161	21	55	95	58	2,690	
		金額	462,090	512,460	959,220	1,988,520	764,310	611,010	481,800	477,420	45,990	186,150	291,270	153,300	6,933,540	
	前年度小計	人数	130	204	388	376	298	358	205	111	28	48	103	40	2,289	
		金額	326,310	473,040	1,024,920	954,840	718,320	1,059,960	534,360	256,230	70,080	155,490	374,490	113,880	6,061,920	
	その他	県内	人数	87	7	45	31	60	57	9	3	0	1	7	33	340
			金額	382,800	30,800	198,000	136,400	264,000	250,800	39,600	13,200	0	4,400	30,800	145,200	1,496,000
県外		人数	252	0	8	5	8	8	5	10	0	1	19	3	319	
		金額	1,663,200	0	52,800	33,000	52,800	52,800	33,000	66,000	0	6,600	125,400	19,800	2,105,400	
小計		人数	339	7	53	36	68	65	14	13	0	2	26	36	659	
		金額	2,046,000	30,800	250,800	169,400	316,800	303,600	72,600	79,200	0	11,000	156,200	165,000	3,601,400	
前年度小計		人数	1,084	13	23	77	96	61	33	10	7	4	162	20	1,590	
		金額	7,152,200	61,600	118,800	389,400	464,200	286,000	162,800	46,200	30,800	22,000	1,034,000	96,800	9,864,800	
合計		県内	人数	1,347	2,050	2,331	2,548	1,500	1,175	1,713	777	358	111	407	283	14,600
			金額	634,650	562,000	769,860	2,151,720	1,151,610	756,570	411,900	240,960	267,910	59,150	170,830	245,940	7,423,100
	県外	人数	300	89	773	414	447	598	257	353	0	232	176	161	3,800	
		金額	1,873,440	92,980	1,005,600	811,800	538,260	631,520	323,380	533,020	0	290,760	414,200	183,320	6,698,280	
	合計	人数	1,647	2,139	3,104	2,962	1,947	1,773	1,970	1,130	358	343	583	444	18,400	
		金額	2,508,090	654,980	1,775,460	2,963,520	1,689,870	1,388,090	735,280	773,980	267,910	349,910	585,030	429,260	14,121,380	
	前年度合計	人数	2,434	2,255	2,642	2,180	2,289	1,989	1,881	1,042	417	381	473	260	18,243	
		金額	7,506,630	612,160	1,676,480	1,635,320	2,088,440	1,759,400	1,061,960	316,110	361,560	335,570	1,508,810	307,200	19,169,640	

2 施設利用料(各研修室、体育館、体験プラザ)

		月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
施設利用料合計	件数	0	0	0	0	1	1	0	0	0	2	1	8	0	13
	金額	0	0	0	0	4,930	1,230	0	0	4,620	2,570	17,240	0	30,590	

3 その他

		月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
リネン	件数	1,285	1,914	2,507	2,363	1,244	1,475	1,875	748	205	328	523	271	14,738	
	金額	295,550	440,220	576,610	543,490	286,120	339,250	431,250	172,040	47,150	75,440	120,290	62,330	3,389,740	
創作活動費	金額	190,480	423,520	410,850	231,200	153,270	294,500	490,740	217,840	14,710	20,480	0	0	2,490,270	
	主催事業	金額	25,700	0	0	9,930	177,000	82,500	172,500	137,000	303,300	261,100	290,000	74,800	1,533,830
その他合計	金額	511,730	863,740	987,460	784,620	616,390	716,250	1,094,490	526,880	365,160	357,020	452,970	137,130	7,413,840	

4 収入総合計(=1+2+3)

		月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
料金収入総合計	金額	3,019,820	1,518,720	2,762,920	3,748,140	2,311,190	2,105,570	1,829,770	1,829,770	1,300,860	637,690	709,500	1,055,240	566,390	21,565,810
	前年度	金額	8,099,560	1,477,260	2,626,780	2,277,600	2,618,240	2,712,510	2,040,810	993,230	710,520	673,990	1,905,560	527,090	26,663,150

収入金額前年比 80.88%

B. 県民の生活に潤いをもたらす文化の振興に寄与する事業

5 文化振興事業

○印はとちぎ県民カレッジ登録事業

1 コンクール

☆印は青少年と文化の連携事業

No.	名称	目的	実施場所	内容	対象	回数等	定員	選定方法	周知方法	備考
1	とちぎ舞台芸術アカデミー2018【音楽部門】 第23回コンセール・マロニエ21 <全国発信型事業>	とちぎから全国へ発信する事業の一環として、新進演奏家を支援するとともに、県内演奏家のレベルアップを図る。	栃木県総合文化センター/メインホールほか	弦楽器、声楽、ピアノ、管楽器（木管・金管）の4部門を毎年1部門づつ順番に実施する。平成30年度は弦楽器部門（ヴァイオリン・ビオラ・チェロ・コントラバス）を行った。	各部門で年齢的な対象を設定するが、それ以外は特に制約はない。（在住地・国籍不問）	年1回 録音審査6月下旬から7月上旬 オーディション8月18日（土） 本選10月13日（土）	録音審査34人 オーディション31人 本選7名	録音審査、オーディション、本選と3段階で入賞者を決定する。	参加要項リーフレット・ポスター等を全国の文化施設や高校・大学の音楽科、県内の生涯学習施設、市町、マスコミ等へ郵送。音楽専門雑誌への広告掲載。ホームページほか。	音楽
☆ 2	とちぎ舞台芸術アカデミー2018【音楽部門】 第13回栃木県ジュニアピアノコンクール	県内の小学生から高校生までのピアノ実演者に発表の機会を与え、技術の向上と若年層へのクラシック音楽の普及啓発を図る。	予選：栃木県総合文化センターサブホール 本選：鹿沼市民文化センター大ホール	①小学校1・2年生、②3・4年生、③5・6年生、④中学生、⑤高校生の5部門で行った。	県内の小学生から高校生のピアノ実演者	年1回 予選8月4日（土）～8日（水） 本選11月4日（日）	予選164人 本選50名	予選、本選の2段階で入賞者を決定する。	参加要項リーフレット・ポスター等を県内の文化施設、生涯学習施設、図書館、市町、マスコミ、楽器店へ郵送。ホームページほか。	音楽
3	とちぎ舞台芸術アカデミー2018【舞踊部門】 第23回ロシア国立ワガノワ・バレエ・アカデミー留学生オーディション <全国発信型事業>	とちぎから全国へ発信する事業の一環として、世界最高峰のバレエ学校公式留学の機会を設け、将来世界に羽ばたく新進のバレエ実演者を支援するとともに、県内の若い実演者のレベルアップとグローバルな意識の向上を図る。	栃木県総合文化センター/リハーサル室ほか	世界へ通じるプロダンサーの登竜門と位置づけ、280年の歴史ある名門クラシック・バレエ学校「ロシア国立ワガノワ・バレエ・アカデミー」との共催による、公式留学生オーディションを実施した。合否を決定する審査に加え、ワガノワメソッドの実技指導も行った。	概ね15歳から20歳のプロを目指し、留学する強い意志のあるバレエ実演者（在住地・国籍不問）	年1回 7月14日（土）～15日（日）	一次18人 二次10人 合格3人	バー&センサーレッスン 一次、二次の2段階で合格者を決定した。	参加要項リーフレット・ポスター等を全国の文化施設やバレエ教室・バレエ団、県内の生涯学習施設、市町、マスコミ等へ郵送。バレエ専門雑誌への広告掲載。ホームページほか。	舞踊

2 講習会、セミナー等

No.	名称	目的	実施場所	内容	対象	回数等	定員	参加方法	周知方法	備考
☆ 1	とちぎ舞台芸術アカデミー2018【音楽部門】 第13回栃木県ジュニアピアノコンクール「公開講座」	県内の小学生から高校生までのピアノ実演者とその指導者の技術の向上とクラシック音楽の普及啓発を図る。	栃木県総合文化センター、県内の音楽教室	県央・県南の2会場で、小学校1・2年生、3・4年生、5・6年生、中学生の4部門毎にコンクール課題曲を中心にピアノ演奏実技の講習を実施した。	栃木県ジュニアピアノコンクールへ参加を希望している者（保護者・指導者含む）	年2回 5月2日（木祝）・13日（日）	2会場 153名	申込順（高校生以上受講料あり）	参加案内を、県内の関係機関へ郵送する他、県内の楽器店を通じて幅広く周知を行う。ホームページほか。	音楽

No.	名称	目的	実施場所	内容	対象	回数等	定員	参加方法	周知方法	備考
2	《栃木県総合文化センター大規模改修休館前特別企画①》 「スタインウェイ演奏体験♪」 ～大劇場でフルコンサートピアノを弾いてみよう！～	大規模改修による長期休館を前にし、出来るだけ多くの実演者にメインホールステージでの演奏の機会を提供する。また実際の劇場体験からのみなる演奏者の視点でのピアノ及び楽器技術習得の意欲向上と普及啓発を図る。	栃木県総合文化センター／メインホール	栃木県総合文化センター開館以来27年、多くの名演奏を奏でてきた名器スタインウェイを用いたソロ演奏及び連弾、ピアノ演奏を伴う楽器のアンサンブル・合唱などの演奏体験を実施した。	県内でピアノを学んでいる小学生以上の実演者またはそのグループ	年1回 5月19日 (土)	申込49組 参加18組 (68名)	抽選(有料)	募集チラシを県内の文化施設、生涯学習施設、市町、マスコミ等へ郵送。新聞への掲載。ホームページほか。	音楽
○ 3	平成30年度 全国公文協主催 松竹大歌舞伎「歌舞伎プレセミナー」	歌舞伎の歴史や演目への理解を深め、鑑賞の幅を広げる事前鑑賞講座を行い、歌舞伎の普及啓発を図る。	栃木県総合文化センター／特別会議室	7月の歌舞伎公演を前に、アウター葛西聖司氏を招聘し、歌舞伎初心者にも理解しやすいトークと解説によるセミナーを実施した。	歌舞伎鑑賞希望者	年1回 6月10日 (日)	112名	申込順(有料)	募集チラシを県内の文化施設、生涯学習施設、市町、マスコミ等へ郵送。新聞への掲載。ホームページほか。	古典芸能
○ 4	マロニエ文化まなびのひろば「考古学セミナー」	埋蔵文化財や地域の歴史、過去の人々の生活への理解と関心の喚起を図る。	栃木県総合文化センター／第1会議室	テーマを決め、埋蔵文化財センターの専門職員による考古学講座を実施した。	一般	年3回 8/5(日)12(日)18(日)	3回で 193人	申込順(有料)	募集チラシを県内の文化施設、生涯学習施設、市町、マスコミ等へ郵送。前年度受講者に通知。ホームページほか。	考古学

3 ワークショップ

No.	名称	目的	実施場所	内容	対象	回数等	定員	参加方法	周知方法	備考
☆ 1	とちぎ舞台芸術アカデミー2018【舞踊部門】 第25回ロシア国立ワガノワ・バレエ・アカデミーレッスン講座	若い実演者の育成とグローバルな視野を育てる為、県内小学～高校生のバレエ実演者に世界の優れた指導者から直接指導を受ける機会を設け、バレエの技術習得の向上と普及啓発を図る。	栃木県総合文化センター／リハーサル室	世界最高峰のバレエ学校「ロシア国立ワガノワ・バレエ・アカデミー」教授により、基礎、初級、中級、マスタークラスの4段階の各技術水準に合わせたバレエ実技講習会を実施した。	県内のバレエ教室でレッスンを受ける小学～高校生のバレエ実演者(バレエ指導者見学可)	年1回 7月14日 (土)～16日 (月・祝)	基礎30名 初級30名 中級30名 マスタークラス 11名	抽選(有料)	募集チラシを県内の関係機関へ郵送するほか、県内のバレエ教室を通じて、幅広く周知を行う。ホームページほか。	舞踊
2	とちぎ舞台芸術アカデミー2018【音楽部門】 「第九」のための合唱プレワークショップ	クラシック音楽及び合唱への関心の喚起を図るとともに、県民合唱実演者及び観客の育成に取り組む。	栃木県総合文化センター／音楽練習室	栃木県楽友協会「第九」合唱練習会に先駆けて、主に新しく参加を考えている初心者を対象にしたプレワークショップを行った。合唱を行う上で大切な発声方法や声の響きを作り出す身体の使い方の基本を実技を通して学んだ。	一般県民(高校生以上)の合唱実演者	年2回 9/2(日)、9/9(日)	69名	申込順(有料)	チラシ・ポスターを県内の文化施設、生涯学習施設、市町、マスコミ等へ郵送。新聞への掲載。ホームページほか。	音楽
3	栃木県総合文化センター出張ワークショップ とちぎ舞台芸術アカデミー2018【音楽部門】 栃木県楽友協会「第九」合唱練習会	クラシック音楽及び合唱への関心の喚起を図るとともに、県民合唱実演者及び観客の育成に取り組む。	とちぎ生きがいきりセンター(健康の森)講堂	ベートーヴェン交響曲第9番4楽章の合唱部分を学ぶワークショップ。ソプラノ、メゾソプラノ、テノール、バス・バリトンの4声種に分け、合唱団を編成し、栃木県楽友協会所属の指導者による発声・合唱を行った。参加者は、12月16日(日)開催の「第九」演奏会に出演した。	一般県民(高校生以上)の合唱実演者	年6回 10/21(日)28(日)、11/11(日)25(日)、12/1(土)9(日)	113名	申込順(有料)	チラシ・ポスターを県内の文化施設、生涯学習施設、市町、マスコミ等へ郵送。新聞への掲載。ホームページほか。	音楽

No.	名称	目的	実施場所	内容	対象	回数等	定員	参加方法	周知方法	備考
☆ 4	とちぎ舞台芸術アカデミー2018【音楽部門】マロニエ・サウンド・クリニク2018	県内高校生の演奏技術の向上と合唱、吹奏楽、器楽管弦楽の普及啓発を図る。	作新学院高等学校	「コンセール・マロニエ21」入賞者等のプロの演奏家を指導者に、弦・木管・金管・打楽器及び合唱の5分野16種において実技講習会を行った。	県内高等学校生徒(対象楽器実演生徒/担当教諭見学可)	年1回 11/18(日)	223名	申込順(有料)	栃木県高等学校文化連盟音楽部会へ通知。部会から各高校へ通知。ホームページほか。	音楽
☆ 5	第6回ミュージカルワークショップ IN とちぎ海浜自然の家	栃木県における子ども達へのミュージカルの振興を図るとともに関心を喚起し、ミュージカル団体の活動を広く県民に周知する。	とちぎ海浜自然の家	海浜自然の家宿泊によるワークショップ。 とちぎミュージカル協会所属の指導者による歌・ダンス・芝居を組み合わせたプログラム。 参加者は、4月23日開催のミュージカルフェスティバルin鹿沼に出演した。	一般県民(宿泊が可能な小学3年生程度～高校生までの児童・生徒でミュージカル活動に興味のある者)	年1回 3月29日(金)～3月31日(日)	95名	申込順(有料)	募集チラシを県内の文化施設、生涯学習施設、市町、マスコミ等へ郵送。前年度受講者に通知。ホームページほか。	ミュージカル

4 鑑賞型文化振興事業

No.	名称	目的	実施場所	内容	対象	回数等	定員	入場方法	周知方法	備考
1	ヨナス・ハーヴィスト・トリオ ジャパンツアー 2018「夜ジャズ」	ジャズ音楽の普及啓発を図るとともに、舞台芸術鑑賞機会の提供を図る。	栃木県総合文化センター/サブホール	ノルウェーのジャズ・ミュージシャン、ヨナス・ハーヴィスト・トリオによるコンサートを実施した。	一般	年1回 5月16日(水)	185名	入場券購入	チラシ・ポスターを県内の文化施設、生涯学習施設、市町、マスコミ等へ郵送。新聞への掲載。ホームページほか。	音楽
2	演劇集団キャラメルボックス グリーティングシアター「無伴奏ソナタ」	劇場離れが進む、高校生を中心とした特に若い世代へ演劇鑑賞の機会を提供すると共に、舞台芸術の普及啓発を図る。	栃木県総合文化センター/メインホール(1階席限定)	1985年の旗揚げ以来、30年以上にわたって誰もが楽しめるエンターテインメント作品を創り続け、都内でカリスマ的人気を誇る演劇集団キャラメルボックスの地方劇場での公演を可能としたグリーティングシアター「無伴奏ソナタ」を上演した。	一般	年1回 5月22日(火)	489名	入場券購入	チラシ・ポスターを県内の文化施設、生涯学習施設、市町、マスコミ等へ郵送。新聞への掲載。ホームページほか。	演劇
3	《栃木県総合文化センター大規模改修休館直前特別企画②》ランチタイムコンサート Vol. 26～県民の日スペシャル！～「高橋詩織フルート&切り絵の世界」	クラシック音楽等の普及啓発を図るとともに、舞台芸術鑑賞機会の提供を図る。	栃木県総合文化センター/サブホール	平日の昼間に贈る休憩なしの60分コンサート。今回は県民の日スペシャルとして、栃木県出身在住のアーティストによるスペシャル仕立てのコンサートを実施した。併せて、チケット提示による協賛店サービスも提供した。	一般	6月15日(金)	375名	入場券購入	チラシ・ポスターを県内の文化施設、生涯学習施設、市町、マスコミ等へ郵送。新聞への掲載。ホームページほか。	音楽ほか
4	平成30年度 全国公文協主催 東コース 松竹大歌舞伎	歌舞伎の普及啓発を図るとともに、舞台芸術鑑賞機会の提供を図る。	栃木県総合文化センター/メインホール	尾上菊之助ほか出演の歌舞伎公演を実施した。	一般	年1回(1日2回/昼・夜) 7月30日(月)	1,440名	入場券購入	チラシ・ポスターを県内の文化施設、生涯学習施設、市町、マスコミ等へ郵送。新聞への掲載。ホームページほか。	古典芸能

No.	名称	目的	実施場所	内容	対象	回数等	定員	入場方法	周知方法	備考
5	とちぎ舞台芸術アカデミー2018【音楽部門】 県庁ロビーコンサート 「栃木県ジュニアピアノコンクール入賞者演奏会」	「栃木県ジュニアピアノコンクール」の上位入賞者へ発表の機会を提供すると共に、県民にコンクール入賞レベルのジュニアのピアノ演奏鑑賞の機会を提供し、ピアノ演奏及び鑑賞の理解と啓蒙普及を図る。	栃木県庁本館1階 県民ロビー	前年度開催「栃木県ジュニアピアノコンクール」の各部門上位入賞者による演奏会を実施した。	一般	年1回 8月15日 (水)	141名	特になし	チラシを県内の文化施設、生涯学習施設、市町、マスコミ等へ郵送。新聞への掲載。ホームページほか。	音楽
6	朴・葵姫（パク・キュヒ） ギターリサイタル	若い世代へのクラシック音楽の普及啓発を図るとともに、舞台芸術鑑賞機会の提供を図る。	栃木県総合文化センター／サブホール	韓国出身の人気若手ギタリスト、朴・葵姫によるギターリサイタルを実施した。	一般	年1回 9月8日（土）	339名	入場券購入	チラシ・ポスターを県内の文化施設、生涯学習施設、市町、マスコミ等へ郵送。新聞への掲載。ホームページほか。	音楽
7	とちぎ舞台芸術アカデミー2018【音楽部門】 栃木県交響楽団特別演奏会～とちぎが誇る全国音楽コンクール「コンセール・マロニエ21」優勝者を迎えて～（ピアノ/田母神夕南）	クラシック音楽の普及啓発を図り、舞台芸術鑑賞機会の提供を図るとともに、若手演奏家へ演奏機会を提供する。	栃木県総合文化センター／メインホール	「コンセール・マロニエ21」入賞者支援の一環として、同コンクール優勝者をコンチェルトソリストに迎え、県民オーケストラによる演奏会を開催した。	一般	年1回 9月17日 (月・祝)	936名	入場券購入	チラシ・ポスターを県内の文化施設、生涯学習施設、市町、マスコミ等へ郵送。新聞への掲載。ホームページほか。	音楽
8	とちぎ舞台芸術アカデミー2018【音楽部門】 学校訪問演奏会事業 ～音楽って素晴らしい！ 学校でこんにちは！～	児童生徒へのアウトリーチ事業として、クラシック音楽等の普及啓発を図る。	県内小・中学校／ 体育館・音楽室	「コンセール・マロニエ21」入賞者を中心とするプロのアーティストが、県内の小・中学校を訪問し、トークやレクチャーを交えて音楽のすばらしさを子ども達に紹介するクラシック演奏会を行った。（器楽、声楽等）	河内・上都賀・芳賀地区の小学生・中学生 (教師・保護者・地域住民) ※8校	年8回 10月17日～ 11月22日	1,466名	—	開催学校へ通知。学校から生徒・保護者・地域住民等に周知。	音楽
9	栃木県総合文化センター 狂言シリーズ第23弾！ 人間国宝 野村万作の 「狂言 万作の会」	狂言の普及啓発を図るとともに、舞台芸術鑑賞機会の提供を図る。	栃木県総合文化センター／メインホール特設能舞台	人間国宝 野村万作を中心に萬齋ら「万作の会」による狂言と、出演者による狂言鑑賞講座を行った。	一般	年1回 10月3日 (水)	880名	入場券購入	チラシ・ポスターを県内の文化施設、生涯学習施設、市町、マスコミ等へ郵送。新聞への掲載。ホームページほか。	古典芸能
10	《栃木県総合文化センター大規模改修休館直前特別企画③》 ～劇場で出会う本と音楽の素敵な世界～ 「本屋大賞『羊と鋼の森』を歩く」トーク&コンサート	大規模改修による長期休館を直前に控え、メインホールステージの特長を生かした一流の芸術家らによる上質のコンサートと、それらを支える一流の技術者たちの巧みなテクニックを舞台上で鑑賞できる機会を提供し、劇場芸術の普及啓発を図る。	栃木県総合文化センター／メインホール	6月上旬公開映画の原作、2016年本屋大賞受賞作品「羊と鋼の森」の作者をゲストに迎え、作品の世界観をトークと調律実演を交えたコンサート仕立てで展開する公演を行った。作家(宮下奈都)×ピアニスト(金子三勇士)×カリスマ調律師(外山洋司)。	一般	年1回 10月6日 (土)	601名	入場券購入	募集チラシを県内の文化施設、生涯学習施設、市町、マスコミ等へ郵送。新聞への掲載。ホームページほか。	音楽

No.	名称	目的	実施場所	内容	対象	回数等	定員	入場方法	周知方法	備考
11	栃木県総合文化センター出張公演 ランチャタイムコンサート 2018	クラシック音楽等の普及啓発を図るとともに、舞台芸術鑑賞機会の提供を図る。	宇都宮文化会館/ 小ホール	平日の昼間に贈る休憩なしの60分コンサート。チケット提示により、協賛店によるサービスも提供。 Vol.27「ヴィタリ・コシュマノフ(バリトン)クリスマスコンサート」 Vol.28「戸原直(ヴァイオリン)リサイタル」 Vol.29「コハーン・イシュトヴァーン(クラリネット)リサイタル」 Vol.30「新内多賀太夫(新内節)」	一般	12月25日(火)/ 1月29日(火) /2月15日(金)/ 3月14日(木)	837名	入場券購入	チラシ・ポスターを県内の文化施設、生涯学習施設、市町、マスコミ等へ郵送。新聞への掲載。ホームページほか。	音楽ほか
12	とちぎ舞台芸術アカデミー2018【音楽部門】 第11回栃木県楽友協会『第九』演奏会	クラシック音楽の普及啓発を図るとともに、舞台芸術鑑賞機会の提供を図る。	宇都宮文化会館/ 大ホール	栃木県オペラ協会及び「『第九』合唱練習会」参加者からなる「栃木県楽友協会『第九』合唱団」と、栃木県交響楽団等からなる「栃木県楽友協会管弦楽団」、栃木県ゆかりのソリストによるオールとちぎの『第九』演奏会を行った。	一般	年1回 12月16日(日)	1,225名	入場券購入	チラシ・ポスターを県内の文化施設、生涯学習施設、市町、マスコミ等へ郵送。新聞への掲載。ホームページほか。	音楽
☆ 13	栃木県総合文化センター出張ファミリーコンサート 『音楽のおくりもの』 ◆0歳からのクリスマスコンサート	クラシック音楽を、子ども達と一緒に鑑賞できる機会を提供することによって、家族でのクラシック鑑賞のきっかけ作りに役立てる。	小山市民文化センター/ 小ホール	0歳から入場可能の本格的クラシックコンサートを午前と午後の2回に分けて開催した。	一般	年1回(1日2回/午前・午後) 12月22日(土)	417名	入場券購入	チラシ・ポスターを県内の文化施設、生涯学習施設、市町、マスコミ等へ郵送。新聞への掲載。ホームページほか。	音楽
14	栃木県総合文化センター出張公演 ロシア国立ワガノワ・バレエ・アカデミー創立280周年記念『くるみ割り人形』全幕	バレエの普及啓発を図るとともに、舞台芸術鑑賞機会の提供を図る。	宇都宮文化会館/ 大ホール	創立280周年を迎える、ロシア国立ワガノワ・バレエ・アカデミー来日による『くるみ割り人形』全幕公演を行った。併せて鑑賞者を対象に公開リハーサルを実施した。	一般	年1回 1月20日(日)	本公演 1,172名 公開リ ハーサル 338名	入場券購入	チラシ・ポスターを県内の文化施設、生涯学習施設、市町、マスコミ等へ郵送。新聞への掲載。ホームページほか。	舞踊
☆ 15	とちぎ舞台芸術アカデミー2018【音楽部門】 フレッシュアーティスト・ガラ・コンサート	クラシック音楽の普及啓発を図り、舞台芸術鑑賞機会の提供を図るとともに、若手演奏家へ演奏機会を提供する。	宇都宮文化会館/ 小ホール	平成30年度開催「コンセール・マロニエ21」入賞者等と「ジュニアピアノコンクール」入賞者による演奏会を行った。	一般	年1回 2月3日(日)	259名	入場整理券(申込順)	チラシ・ポスターを県内の文化施設、生涯学習施設、市町、マスコミ等へ郵送。新聞への掲載。ホームページほか。	音楽
16	栃木県総合文化センター出張コンサート セルゲイ・カスプロフピアノリサイタル	クラシック音楽の普及啓発を図るとともに、舞台芸術鑑賞機会の提供を図る。	宇都宮文化会館/ 小ホール	ロシア出身の若手実力派ピアニスト、セルゲイ・カスプロフによるピアノリサイタルを行った。	一般	年1回 2月21日(木)	159名	入場券購入	チラシ・ポスターを県内の文化施設、生涯学習施設、市町、マスコミ等へ郵送。新聞への掲載。ホームページほか。	音楽
17	栃木県総合文化センター出張コンサート クレア・フアンチ ピアノリサイタル	若い世代へのクラシック音楽の普及啓発を図るとともに、舞台芸術鑑賞機会の提供を図る。	栃木市栃木文化会館/ 小ホール	9歳から「神童」として国際的に活躍するアメリカ出身のピアニスト、クレア・フアンチによるピアノリサイタルを行った。	一般	年1回 3月7日(木)	185名	入場券購入	チラシ・ポスターを県内の文化施設、生涯学習施設、市町、マスコミ等へ郵送。新聞への掲載。ホームページほか。	音楽

5 共催文化振興事業

No.	名称	目的	実施場所	内容	対象	回数等	定員	入場方法	周知方法	備考
☆ 1	第12回ミュージカルフェスティバル	ミュージカルの普及啓発を図るとともに、県内ミュージカル団体の活動を広く周知する。	栃木県総合文化センター／サブホール	とちぎミュージカル協会加盟7団体と「第5回ミュージカルワークショップ IN とちぎ海浜自然の家」参加者による創作ミュージカル公演を実施した。	一般	年1回(1日2回) 4月22日(日)	587名	入場券購入	チラシ・ポスターを県内の文化施設、生涯学習施設、市町、マスコミ等へ郵送。新聞への掲載。ホームページほか。	ミュージカル
2	第21回しもつけ写真大賞展	写真の普及啓発を図るとともに、写真愛好家の意欲の高揚を図る。	栃木県総合文化センター／第3・4ギャラリー、第1会議室	県民から一般募集した作品の審査及び展示・表彰式を実施した。	一般 応募対象は一般県民	年1回 5/3(木)～10(木)	400人 2,062点	—	チラシ・ポスターを県内の文化施設、生涯学習施設、市町、マスコミ等へ郵送。新聞への掲載。ホームページほか。	写真
3	及川光博コンサート	人気アーティストによるライブパフォーマンスを鑑賞できる機会を提供する。	栃木県総合文化センター／メインホール	ドラマや映画で俳優としても活躍中の、ミュージシャン及川光博によるコンサートを実施した。	一般	年1回 5月27日(日)	900名	入場券購入	チラシ・ポスターを県内の文化施設、生涯学習施設、市町、マスコミ等へ郵送。新聞への掲載。ホームページほか。	音楽
4	(公社)栃木県経済同友会創立30周年記念コンサート「宮田大チェロリサイタル」	クラシック音楽の普及啓発を図るとともに、舞台芸術鑑賞機会の提供を図る。	栃木県総合文化センター／メインホール	第7回「コンセール・マロニエ21」弦楽器部門最優秀賞者であり、とちぎが生んだ世界に羽ばたく若手チェリスト宮田大を迎えて、栃木県経済同友会創立30周年記念のトーク&コンサートを実施した。	一般	年1回 6月25日(月)	1,348名	入場整理券(申込順)	チラシ・ポスターを県内の文化施設、生涯学習施設、市町、マスコミ等へ郵送。新聞への掲載。ホームページほか。	音楽
5	ベルリン交響楽団	クラシック音楽の普及啓発を図るとともに、舞台芸術鑑賞機会の提供を図る。	栃木県総合文化センター／メインホール	ベルリン交響楽団首席指揮者20周年のシャンバダールがラフマニノフ国際コンクール優勝のエフゲニー・ミハイロフをソリストに迎えた、スペシャル・サンクス公演を実施した。	一般	年1回 7月4日(水)	1,243名	入場券購入	チラシ・ポスターを県内の文化施設、生涯学習施設、市町、マスコミ等へ郵送。新聞への掲載。ホームページほか。	音楽
6	落語「三遊亭円楽・春風亭昇太二人会」	落語の普及啓発を図るとともに、舞台芸術鑑賞機会の提供を図る。	栃木県総合文化センター／メインホール	人気落語家、三遊亭円楽、春風亭昇太による落語公演を実施した。	一般	年1回 7月6日(金)	1,122名	入場券購入	チラシ・ポスターを県内の文化施設、生涯学習施設、市町、マスコミ等へ郵送。新聞への掲載。ホームページほか。	古典芸能
7	キエフ・クラシック・バレエ「眠れる森の美女」全幕	子ども達にクラシックバレエに触れる機会を提供する。	栃木県総合文化センター／メインホール	ウクライナのバレエ団による来日公演。チャイコフスキーの傑作「眠れる森の美女」全幕バレエを、家族で楽しめる公演として実施した。	一般	年1回(1日2回)昼・夜 8月27日(月)	1,148名	入場券購入	チラシ・ポスターを県内の文化施設、生涯学習施設、市町、マスコミ等へ郵送。新聞への掲載。ホームページほか。	舞踊

No.	名称	目的	実施場所	内容	対象	回数等	定員	入場方法	周知方法	備考
8	劇団四季ミュージカル「ソング&ダンス65」	ミュージカルの普及啓発を図るとともに、舞台芸術鑑賞機会の提供を図る。	栃木県総合文化センター/メインホール	劇団四季による65周年記念ステージ。ミュージカルの名曲や名場面の公演を実施した。	一般	年1回 9月9日(日)	1,476名	入場券購入	チラシ・ポスターを県内の文化施設、生涯学習施設、市町、マスコミ等へ郵送。新聞への掲載。ホームページほか。	ミュージカル
9	(公社)宇都宮法人会・関東信越税理士会宇都宮支部 秋季講演会「土井善晴 からだも元気～イキイキ人生のための食事～」	著名文化人による講演会の聴講機会の提供を図る。	栃木県教育会館/大ホール	著名文化人による文化講演会を行った。講師は料理研究家、土井善晴氏。	一般	年1回 11月14日(水)	782名	入場整理券(申込順)	チラシ・ポスターを県内の文化施設、生涯学習施設、市町、マスコミ等へ郵送。新聞への掲載。ホームページほか。	講演会
10	第43回栃木県文化振興大会	文化活動関係者の意欲の高揚を図るとともに、文化行政への理解の促進を図る。	矢板市文化会館	県内の文化活動関係者が一堂に会して実施する文化交流大会を行った。	一般	年1回 1月30日(水)	1,300名	申込順	チラシ・ポスターを県内の文化施設、生涯学習施設、市町、マスコミ等へ郵送。新聞への掲載。ホームページほか。	文化振興
11	第28回栃木県郷土芸能大会	郷土芸能の普及啓発を図るとともに、鑑賞機会の提供を図る。	黒羽ピアートホール	県内の郷土芸能団体による発表大会を行った。	一般	年1回 3月10日(日)	320名	入場無料	チラシ・ポスターを県内の文化施設、生涯学習施設、市町、マスコミ等へ郵送。新聞への掲載。ホームページほか。	郷土芸能

40事業75公演等

6 栃木県埋蔵文化財センター管理運営事業

○印はとちぎ県民カレッジ登録事業

1 施設管理

☆印は青少年と文化の連携事業

No.	施設名	施設の設置目的・特徴	所在地	仕様・概要	利用・使用料	委託元
1	栃木県埋蔵文化財センター	県内における埋蔵文化財の保護及び調査研究、保存活用、知識の普及啓発、市町支援・連携を行うことによって、県民の教育、学術及び文化の発展に寄与することを目的に埋蔵文化財に関する中核施設として栃木県が設置した。	下野市紫474番地	常設展示室、研修室、図書室、学習室、研究室、保存処理分析室、整理室、記録保管室、情報処理室、写場・暗室、搬入室、洗浄室、収蔵庫、木器室、金属器室、事務室等	常設展示室、研修室、図書室、学習室:無料	栃木県

2 発掘調査事業

No.	事業名(遺跡名)	調査の原因	所在地	遺跡の時代・性格	発掘調査の内容	契約期間	委託元
1	重要遺跡等現況範囲確認調査	(1)県指定史跡愛宕塚古墳確認調査 (2)県営圃場整備地内遺跡確認調査	下野市 国分寺地区 益子町 小泉・本沼地区	古墳時代 古墳 縄文時代、奈良・平安時代 竊跡	県教育委員会が重要遺跡としている遺跡等の範囲確認の報告書作成を実施した。 県が実施する圃場整備地内の遺跡の有無、遺跡の範囲、遺構の密度等を確認するための発掘調査を実施した。	H30. 12. 3～H31. 3. 28 H30 . 6. 1～H31. 3. 28	栃木県
2	二条城跡	栃木県県土整備部が計画している南沢地区砂防事業に先立ち、計画地内に存在する二条城跡の発掘調査を実施した。	栃木市 西方町本城地区	中世・近世 城館跡	発掘:遺跡の存在が確認されている埋蔵文化財(遺跡)の発掘作業を実施した。	H30. 5. 1～H31. 3. 28	栃木県
3	城ノ内遺跡	栃木県県土整備部が計画している一般国道結城石橋線多功工区の事業実施に先立ち、計画地内に存在する城ノ内遺跡の発掘調査を実施した。	上三川町 多功地区	奈良・平安時代、中世・近世 集落跡・城館跡・墓跡	発掘:遺跡の存在が確認されている埋蔵文化財(遺跡)の発掘作業を実施した。	H30. 4. 2～H31. 3. 28	栃木県
4	ホクチア遺跡	栃木県県土整備部が計画している一般県道佐野環状線黒袴工区の事業実施に先立ち、計画地内に存在するホクチア遺跡の発掘調査・整理作業を実施した。	佐野市 黒袴地区	縄文時代、奈良・平安時代 集落跡	発掘:遺跡の存在が確認されている埋蔵文化財(遺跡)の発掘作業を実施した。 整理:発掘調査により出土した遺物と図面・写真等記録類の整理作業を実施した。	H30. 10. 1～H31. 3. 28	栃木県
5	農地整備事業荒井町島地区(荒井館跡)	栃木県農政部が計画する農地整備事業(経営体育成型)荒井町島地区の工事に先立ち、計画地内に存在する荒井館跡の発掘調査・整理作業を実施した。	大田原市 荒井町島地区	中・近世 城館跡	発掘:遺跡の存在が確認されている埋蔵文化財(遺跡)の発掘作業を実施した。 整理:発掘調査により出土した遺物と図面・写真等記録類の整理作業を実施した。	H30. 6. 1～H31. 3. 28	栃木県
6	農地整備事業佐川南地区(南飯田前畑遺跡・佐川野上遺跡・中妻遺跡)	栃木県農政部が計画する農地整備事業(経営体育成型)佐川南地区の工事に先立ち、計画地内に存在する南飯田前畑遺跡・佐川野上遺跡・中妻遺跡の整理・報告書作成作業を実施した。	小山市 南飯田地区 野木町 佐川野地区	縄文時代～中・近世 集落跡、墓跡	整理:発掘調査により出土した遺物と図面・写真等記録類の整理作業を実施した。 報告:発掘調査で確認された遺跡の正確な事実記載と遺跡の性格を報告書にして刊行した。	H30. 6. 1～H31. 3. 28	栃木県
7	あがた駅南遺跡	栃木県企業局が計画している足利市あがた駅南産業団地造成事業実施に先立ち、計画地内に存在するあがた駅南遺跡の整理作業を実施した。	足利市 県町地区	縄文・古墳・古代・中・近世 集落跡	整理:発掘調査により出土した遺物と図面・写真等記録類の整理作業を実施した。	H30. 4. 2～H31. 3. 28	栃木県

No.	事業名(遺跡名)	調査の原因	所在地	遺跡の時代・性格	発掘調査の内容	契約期間	委託元
8	西高橋遺跡・寺野東遺跡	小山市が計画する小山東部工業団地第二工区の造成に先立ち、計画地内に存在する西高橋遺跡・寺野東遺跡の整理・報告書作成を実施した。	小山市 梁・高橋地区	旧石器時代～古墳時代、中世・近世古墳群	整理:発掘調査により出土した遺物と図面・写真等記録類の整理作業を実施した。 報告:発掘調査で確認された遺跡の正確な事実記載と遺跡の性格を報告書にして刊行した。	H30. 4. 1～H31. 3. 31	小山市
9	農地整備事業荒井町島地区(船山遺跡・水口龍泉寺跡)	栃木県農政部が計画する農地整備事業(経営体育成型)荒井町島地区の工事に関連して、計画地内に存在する船山遺跡・水口龍泉寺跡の発掘調査を実施した。	大田原市 荒井町島地区	縄文時代・中・近世集落跡、城館跡	発掘:遺跡の存在が確認されている埋蔵文化財(遺跡)の発掘作業を実施した。	H31. 2. 20～H31. 3. 28	大田原市
10	佐貫石仏指定地内範囲確認調査	塩谷町が計画する国指定史跡佐貫石仏の保存管理策定事業に伴う範囲確認のための発掘調査を実施した。	塩谷町 佐貫地区	縄文時代～中・近世～現代磨崖仏ほか	発掘:遺跡の存在が確認されている埋蔵文化財(遺跡)の発掘作業を実施した。	H30. 9. 4～H31. 3. 25	塩谷町
11	市貝町遺跡詳細分布調査	市貝町全域において埋蔵文化財包蔵地を把握するため詳細遺跡分布調査及び報告書作成を実施した。	市貝町 全地区	旧石器時代～近世散布地ほか	分布調査:町全域を踏査し、遺跡の所在と各遺跡の範囲、性格を調査した。 整理:分布調査により出土した遺物と図面・写真等記録類の整理作業を実施した。 報告:分布調査で確認された遺跡の正確な事実記載と遺跡の性格を報告書にして刊行した。	H30. 10. 2～H31. 3. 29	市貝町
12	会橋久保経塚	高根沢町の都市計画道路建設工事に伴い発掘調査された会橋久保経塚の整理・報告書作成を実施した。	高根沢町 宝積寺地区	江戸時代 経塚	整理:発掘調査により出土した遺物と図面・写真等記録類の整理作業を実施した。 報告:発掘調査で確認された遺跡の正確な事実記載と遺跡の性格を報告書にして刊行した。	H30. 4. 4～H31. 3. 15	高根沢町

3 講座、講演会、研修等

No.	名称	目的	実施場所	内容	対象	実施日等	参加者数	選定方法	周知方法	備考
1	埋蔵文化財活用のための基礎講座	講義、実習を通して埋蔵文化財(遺跡や出土品)の理解を深める。また、講師と受講者とで意見交換を行いながら、学校教育や生涯学習での埋蔵文化財の活用方法を検討する。	埋蔵文化財センター・史跡・博物館等	講義(旧石器、縄文、弥生、古墳、古代、中世)・史跡見学・体験学習(アングイン編み)・埋蔵文化財センター施設見学。	栃木県内で学校教育に従事する者(小・中学校、高等学校の教職員)及び栃木県内で生涯学習に従事する者	8月6日・7日	13名	原則全員	県教育委員会及び市町教育委員会・教育事務所を通じて学校等へ通知	
2	市町埋蔵文化財担当者保存処理研修会	市町文化財担当者の文化財保存処理に係る知識と技術の習得に資する。	埋蔵文化財センター	埋蔵文化財センター専門職員が講師となり、文化財の保存処理及び保管方法・強化処理に関する研修を実施した。	市町文化財担当者(発掘、保護)、博物館・資料館学芸員	6月27日～6月30日	のべ14名	市町からの推薦	市町教育委員会・博物館等に通知	県の事業
○ 3	発掘調査報告会	埋蔵文化財への理解と関心を喚起するとともに、考古学愛好者の学術的ニーズに応える。	埋蔵文化財センター	主に前年度に発掘調査、整理作業を行った県内各地の遺跡及び東日本大震災復興支援の発掘、技術指導について、画像等を用いて詳細かつ分かりやすく説明した。	一般県民	10月28日	114名	申込順	リーフレットを県及び市町教育委員会・県内各学校・博物館・資料館・前年度参加者・刊行物定期購読者に送付。ホームページ、レインボーネット	
4	発掘調査現地説明会	速報的に調査の成果を周知するとともに、地域の歴史や文化に対する理解と関心を喚起する。	城ノ内遺跡(上三川町多功地内) 佐貫石仏(塩谷町佐貫地内)	通常見ることができない発掘調査中の発掘現場に見学コースを設け、調査した遺構についてわかりやすく説明した。また、出土した遺物も陳列して解説した。	一般県民	7月1日 11月23日	193名 95名	原則全員	地元市町教育委員会及び近隣の学校への通知。遺跡周辺住民への回覧板、新聞掲載、ホームページ	

No.	名称	目的	実施場所	内容	対象	実施日等	参加者数	選定方法	周知方法	備考
5	特集展示講演会	特集展示に関連して、県内の歴史や文化に対する理解と関心を喚起する。	埋蔵文化財センター	青山学院大学名誉教授浅井和春氏を招き、「出土金銅仏から見える世界」の講演を通して真岡市くるま橋遺跡出土金銅仏の出土背景をさぐった。	一般県民	10月28日	91名	申込順	リーフレットやホームページ	
☆ 6	出前授業等	児童・生徒に、地域の歴史や過去の人々の生活に対する興味と関心を喚起する。	学校等	考古学専門職員が、学校周辺で出土した土器などの出土品を持参して学校に出向き、生活の移り変わりを中心とした地域の歴史についての授業を行った。また、勾玉作り、古代衣装着用等の体験や土器・石器の貸出キットの貸出も行った。	各市町小・中学校等	学校等(19校)、その他12団体	1,963名	希望校等は全て	リーフレットやセンターだよりを各学校に送付。ホームページ	
7	史跡見学会	遺跡を見学し、栃木県内の史跡の特徴を理解する。	専修寺、桜町陣屋跡、京泉シトミ原古墳群、堂法田遺跡、大内廃寺跡、小宅古墳群	芳賀地域の主要な史跡に参加者を案内し職員が解説した。芳賀地域の各時代にわたる史跡を見学することによって、栃木県の史跡、文化の特質に関する理解を深めた。	一般県民	10月14日	38名	申込順	リーフレットを県及び市町教育委員会・県内各学校・博物館・資料館・前年度参加者・刊行物定期購読者に送付。ホームページ・レインボーネット	
8	ボランティア養成	埋蔵文化財センター普及事業に携わるボランティアを養成する。	埋蔵文化財センター	勾玉作りや、アンギン編み、土器作り等体験講座の講師や埋蔵文化財センター常設展示室等の解説要員を養成するために講座と研修を行った。	希望者	4月9日、5月18日、6月15日、7月20日、9月21日、10月19日、11月16日、12月21日、1月25日、2月15日、3月22日	のべ127名	申込順	リーフレットを県及び市町教育委員会・県内各学校・博物館・資料館・前年度参加者・刊行物定期購読者に送付。ホームページ・レインボーネット	

4 体験教室等

No.	名称	目的	実施場所	内容	対象	実施日・回数	参加者数	選定方法	周知方法	備考
☆ 1	埋蔵文化財センター特別公開	一般県民に広く埋蔵文化財センターの業務を周知する。また、埋蔵文化財に関する理解を深める。	埋蔵文化財センター	施設を公開し、併せて体験学習等を実施した。	一般県民	7月27日～7月30日	347名	特になし	教育施設としてホームページ等で周知。	
☆ 2	埋蔵文化財センター見学	埋蔵文化財センターの業務を周知し、出土品の実物に触れながら、過去の人々の生活に対する理解を深める。	埋蔵文化財センター	施設見学及び収蔵庫での出土品の観察	学校、依頼のあった団体、一般県民等	60校、11団体	3,283名	特になし	センターだよりを教育委員会・学校・博物館等に送付。ホームページ	
☆ 3	体験学習	原始・古代の物作り等を擬似体験することにより、過去の生活への理解を深める。	埋蔵文化財センター	勾玉作り、アンギン編み、土器作り等の擬似体験を行った。	各市町小・中学校等一般県民	25校、3団体	1,487名	希望者は全て	リーフレットやセンターだよりを各学校に送付。ホームページ	

No.	名称	目的	実施場所	内容	対象	実施日・回数	参加者数	選定方法	周知方法	備考
☆ 4	周辺史跡案内	実際に史跡を見学することにより、知識を得るだけでなく、その規模等を体感し、歴史への理解を深める。	埋蔵文化財センター周辺の史跡(琵琶塚古墳、国分寺、国分尼寺等)	考古学専門職員が史跡に児童・生徒を引率し、わかりやすく説明した。	学校、依頼のあった団体等	56校、2団体	2,793名	特になし	センターだよりを教育委員会・学校・博物館等に送付。ホームページ	
5	埋蔵文化財センター 職場体験(職場体験)	埋蔵文化財センターでの整理作業、発掘現場での発掘調査に従事して、職業の実体験をする。	埋蔵文化財センター・発掘現場	整理作業(水洗、注記、拓本採り、実測、トレース等) 発掘作業	中学生、高等学校生等	5校	13名	特になし	センターだよりを教育委員会・学校・博物館等に送付。ホームページ	

5 情報誌等の発行

No.	種別	目的	実施場所	作成部数等	配布先	活用方法等	備考
1	発掘調査報告書 (小山市西高橋遺跡・小山市野木町南飯田前畑遺跡・佐川野上遺跡・中妻遺跡、下野市愛宕塚古墳、市貝町遺跡分布地図)	発掘調査の成果を、客観的に資料化して公表する。この成果を記録保存として後世に伝える。	埋蔵文化財センター	各300部	都道府県教育委員会・県内市町教育委員会・博物館・図書館・考古学講座開設大学等	教育委員会、博物館等に配布し、様々な研究目的を持った埋蔵文化財担当者が発掘調査した遺跡の情報を利用するとともに、図書館等に配布し一般県民が閲覧できるようにした。	
2	研究紀要 第27号	調査・普及部門の充実を図り、職員の日頃の調査研究の成果を発表する。	埋蔵文化財センター	500部	都道府県教育委員会・県内市町教育委員会・博物館・図書館・考古学講座開設大学等	教育委員会、博物館等に配布し、様々な研究目的を持った埋蔵文化財担当者が調査研究成果の情報を利用するとともに、図書館等に配布し一般県民が閲覧できるようにした。また、希望者には、埋蔵文化財センター及びホームページで頒布も行った。	
3	情報誌「埋蔵文化財センターだより」9月号、2月号	児童・生徒及び広く一般県民、県外各機関等に、県内の発掘調査情報及び埋蔵文化財センターでの普及啓発事業及び広く埋蔵文化財全般に関することを広報する。	埋蔵文化財センター	4,500部×2回 1,000部×1回(壁新聞)	県内学校・教育委員会・博物館・資料館等、県外都道府県教育委員会・市町村・博物館・資料館、定期購読者、見学者等	配布された各機関・個人が教育目的・学習目的に活用する。年2回は、壁新聞を付録として作成し、掲示できるようにした。埋蔵文化財センター見学者、各行事参加者に配布した。	
4	「発掘調査成果情報誌」 No.66、67	発掘調査報告書が専門的な内容であるため、発掘調査した遺跡の成果概要を一般県民に分かりやすく解説する。	埋蔵文化財センター	各4,000部	県内学校・教育委員会・博物館・資料館等、県外都道府県教育委員会・市町村・博物館・資料館、定期購読者、見学者等	配布された各機関・個人が教育目的・学習目的に活用する。埋蔵文化財センターが、遺跡や特定の地域について照会を受けた時に説明資料として使用する。	
5	「ふるさとちぎの考古学」	遺跡や出土品、発掘調査からわかった栃木県内の歴史を、わかりやすく説明する。また、埋蔵文化財センターの仕事の内容を紹介する。	埋蔵文化財センター	3,000部	埋蔵文化財センター見学者等	埋蔵文化財センターを見学する児童・生徒及び一般見学者が、栃木県内の旧石器時代から中世の歴史学習に活用する。	

6 展示等

No.	名称	目的	実施場所	内容	対象	実施日・回数	参加者数	選定方法	周知方法	備考
☆ 1	常設展示	考古学的手法による歴史解明の手順を説明するとともに、遺跡、出土品等から分かった栃木県の歴史を展示・解説する。	埋蔵文化財センター	文字資料だけでなく、発掘調査等考古学的手法を駆使した歴史解明の方法を説明した。また、遺跡、出土品及び発掘調査により分かった栃木県の歴史を、次代順(旧石器時代～飛鳥・奈良・平安時代)に展示・解説した。	一般県民(主に小・中学生)	4月1日～3月31日	2,802名	特になし	リーフレットやセンターだよりを各学校に送付。ホームページ	
2	特集展示	特定の時代や遺物あるいは通時代的なテーマを選定し、関連する出土品の展示から、その歴史的意味を解説する。	埋蔵文化財センター	平成30年度はテーマ展示「小さな前方後円墳がおもしろい」と、「発掘調査速報展」を実施した。県内で調査をした小型前方後円墳の解説や、前年度に調査した遺跡の解説を行った。	一般県民	テーマ展:4月21日～6月17日 速報展:9月30日～12月10日	テーマ展:45名 速報展:91名	特になし	リーフレットやセンターだよりを各学校に送付。ホームページ	
3	市町資料館等連携	地域の遺跡・出土品を活用した事業の企画・実施をサポートする。	イオン小山店、宇都宮市立南図書館、足利市筑波公民館	市町等と協力し、各会場地域周辺の遺跡の出土品を用いて、地域の歴史を対象とした展示や解説をした。	連携する市町の住民	6月16日・17日、11月1日～11月21日、11月3日	-	特になし	市町の広報誌、ホームページ	
4	県庁展示	遺跡の出土品を活用し、広く県民に埋蔵文化財や歴史への関心や理解を深める。	県庁本館企画展示コーナー	「掘ってわかったナベ料理の歴史」と題し縄文時代から室町時代の調理方法の変移・変わりを模型や土器を使ってを展示した。2月12日には展示解説会を実施した。	一般県民	1月25日～2月22日	展示解説会7名	特になし	ホームページ	
5	総合文化センター展示	遺跡の出土品を活用し、広く県民に埋蔵文化財や歴史への関心や理解を深める。	総合文化センターロビー	埋蔵文化財センターで発掘調査した遺跡の出土品を総合文化センターのロビーにて、真岡市西物井遺跡出土の子持勾玉を展示した。	一般県民	4月1日～10月31日		特になし	ホームページ	

7 栃木県総合文化センター管理運営事業(指定管理)

○印はとちぎ県民カレッジ登録事業

1 施設管理

☆印は青少年と文化の連携事業

No.	施設名	施設の設置目的・特徴	所在地	仕様・概要	利用件数、利用料金収入	委託元
1	総合文化センター	総合文化センターは、県民の文化の振興及び福祉の増進を図るため、栃木県が平成3年に設置した公の施設である。また、県民の生活に潤いと活力をもたらすとともに、文化の振興に寄与することを設立目的としている。「文化の鑑賞・発表機会の提供」「本県文化を担う人材の育成」「文化交流の促進」「とちぎ文化の発信」の場として利用いただくよう運営に当たっている。当財団は、開館した平成3年度から第3期指定管理者4年目となる平成29年度までの27年間一貫して管理運営に当たっている。	宇都宮市本町1番8号	メインホール、サブホール ギャラリー(1~4) 特別会議室、会議室(1~4) 練習室(音楽、演劇、古典芸能) リハーサル室、和室(1~2) プレイガイド	利用許可申請等 3,823件 内、割引・減免利用 177件 時間外利用 350件 利用料金収入 79,435,630円	栃木県

No.	名称	目的	内容	対象	回数など	委託元
2	利用受付・打ち合わせ業務	施設の貸出受付及び打ち合わせをホスピタリティーを持って取り組むとともに、快適にご利用いただきリピーター利用者を確保する。	施設の貸出受付、利用者打合せ業務	施設利用者	利用受付開始時抽選会参加団体数 0団体 利用者打合せ件数 260件 学会・大規模大会件数 10件	栃木県
3	広報・情報の発信	施設の利用促進を図るとともに、県民への催事情報の提供を行う。	催し物案内の発行・ホームページやメールマガジン等による催事情報の提供業務、文化団体や企業向けに施設利用促進を図る広告・広報活動業務	一般	催し案内 年2回発行25,000部/約640箇所 に配布) 催し物等関連チラシ作成配布(6,500部) HP:更新(3回)	栃木県
4	らくらくサービス業務	主催者の催し物運営をスムーズに進行できるようにバックアップするとともに、利用者の拡大を図る。	催事フロアサービス・ケータリング・飾花・舞台オペレート・ピアノ調律・看板製作、託児サービス手配、会議室・練習室等設営、白布レンタル、チケット製作、消耗品提供、ゴミ処理等	総合文化センターの各施設利用者	お弁当の手配 164件 レイアウト変更 56件 舞台オペレート 40件 看板製作手配 29件 その他 37件	栃木県
5	保守点検業務	施設の維持管理及び利用者の安全確保のため保守点検業務を実施する。	舞台設備関係、施設設備関係、消防設備関係等の点検業務	—	舞台設備関係 5件、8回 舞台吊物、舞台照明、舞台音響等 施設設備関係 13件、36回 冷暖房、給排水、電気、昇降機等 消防設備関係 2件、4回 火災報知設備、非常放送設備等 その他 6件、12回 飲料水検査、外構点検等	栃木県
6	工事及び修繕関係	施設の維持管理、利用者の安全確保及びサービス改善のため工事及び修繕を実施する。	故障箇所等や利用者の安全確保及びサービス改善のための工事・修繕	—	ホール設備関係 0件 (改修工事直前及び回収期間中のため) 一般設備関係 13件 湧水槽ポンプ交換工事等 環境改善関係 8件 空調用換気ダクトCAV清掃等 その他 1件 特別室トイレ大便器更新工事	栃木県
7	危機管理対策	利用者の安全確保ため、防火・防災訓練等を実施する。	危機管理マニュアル整備及び防火・防災訓練の実施	職員	消防・避難訓練(消防講話) 1回 10月1日実施 消火訓練 1回 6月20日実施	栃木県
8	事業評価	更なるサービス向上を図るため事業評価を実施する。	利用者アンケート、抽選時アンケート、来館者アンケート、グループインタビューの実施	職員	新規利用者21件回答、繰返利用者111件回答、抽選参加者46件回答	栃木県

平成30年度 栃木県総合文化センター 施設別利用率、収入金額一覧 (10月15日から大規模改修のため閉館)

		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
メインホール	利用率	48.0%	45.2%	80.0%	76.7%	85.2%	56.7%	78.6%						65.5%
	収入金額	3,369,690	3,652,120	3,642,210	6,371,740	4,983,940	3,691,970	2,285,720						27,997,390
サブホール	利用率	70.4%	74.2%	90.0%	86.7%	92.3%	66.7%	100.0%						80.9%
	収入金額	1,419,360	2,239,070	1,582,400	2,096,900	2,019,690	2,131,110	1,530,540						13,019,070
ギャラリー	利用率	70.5%	84.9%	81.9%	73.7%	63.7%	78.3%	81.0%						75.7%
	収入金額	1,135,280	1,483,140	1,085,260	1,244,030	1,055,410	1,295,520	628,860						7,927,500
会議室	利用率	60.5%	58.5%	67.0%	70.5%	61.8%	74.8%	69.4%						65.7%
	収入金額	2,522,660	2,873,740	2,434,590	3,293,430	3,249,700	3,674,950	1,570,580						19,619,650
練習室	利用率	60.0%	63.9%	68.0%	81.0%	75.0%	74.2%	71.4%						70.5%
	収入金額	868,860	1,046,730	946,720	1,406,350	1,494,740	1,219,220	430,380						7,413,000
楽屋	収入金額	344,870	630,940	369,560	732,760	599,870	443,460	337,560						3,459,020

収入金額合計 (参考)	H30年度	9,660,720	11,925,740	10,060,740	15,145,210	13,403,350	12,456,230	6,783,640						79,435,630
	H29年度	9,942,120	11,786,280	11,861,650	17,422,760	12,055,000	14,087,470	13,878,750	13,090,950	12,474,880	8,640,340	10,745,150	13,093,400	149,078,750

* 収入金額は利用実績であり、取り消し及び変更に伴う還付の収入は含まない。

収入金額
前年同月比 53.3%

らくらくサービス収入金額

		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
(参考)	H30年度	256,797	373,299	1,241,274	1,534,685	1,767,019	1,300,152	1,398,644	210,457	1,954	0	158	124,216	8,208,655
	H29年度	268,991	385,877	574,623	2,111,196	2,995,280	1,531,742	3,169,400	1,670,629	1,107,483	1,169,521	1,129,653	2,228,734	18,343,129

* 収入金額は利用者からの入金額であり、経費の支出はここでは記載していない。

収入金額
前年同月比 44.8%